

2016年6月15日
株式会社京三製作所
I R・広報部
(TEL 03-3214-8112)

東京メトロ銀座線上野駅に 透過型ホームドア・可動ステップを納入いたしました

当社は、東京地下鉄株式会社（以下、東京メトロ）に透過型ホームドア（可動式ホーム柵）および可動ステップを納入いたしました。東京メトロ銀座線では初めてのホームドア・可動ステップとして上野駅1番ホーム（渋谷方面）に設置され、2016年3月12日から運用が開始されました。

この透過型ホームドアは、従来機種から構造を一新し、ドアおよびドア収納部（戸袋）に大きな透明窓を装備しました。これにより、ドアが開く前にホームと車両の隙間を確認することができるとともに、プラットホームを明るく開放感のある空間に演出します。さらに、万が一の際に使用する非常脱出口は、ドア収納部（戸袋）を横にスライドさせる方式を採用し、脱出口が柱や壁に近接しているところや、ホームが混雑している場合でも容易に脱出口を確保することができます。

また、可動ステップは、ホームと車両の隙間を埋め乗降時の踏み外しや転落を防ぎます。

これからも当社は、お客様のニーズにお応えする製品を開発し、社会インフラの安全・安心に貢献してまいります。



運用開始されたホームドア



可動ステップ（イメージ）

以上

当社ラインアップのご紹介
 ～皆さまの安全・安心を支えるホーム安全設備～



【透過型ホームドア（可動式ホーム柵）】

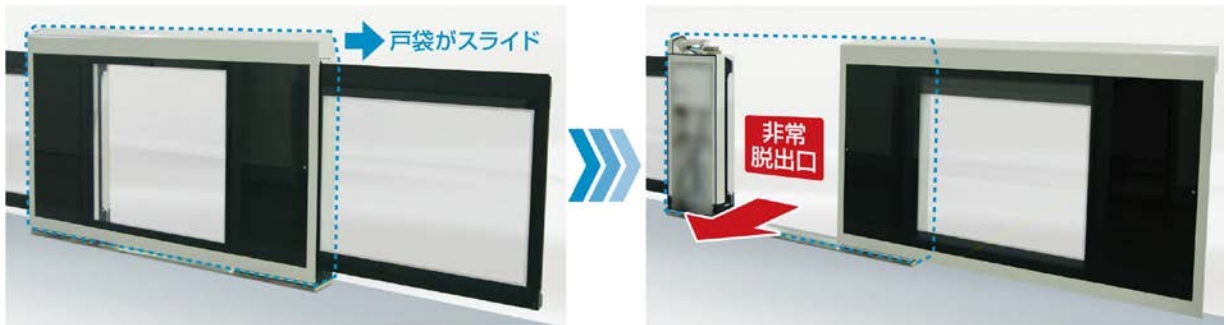
ドアおよびドア収納部（戸袋）に大きな透明窓を装備し、乗降箇所における足元の視認性を向上させるとともに、プラットホームの開放感を演出します。



メディアウォールを組み込むことで各種情報提供も可能です。
 （オプション）

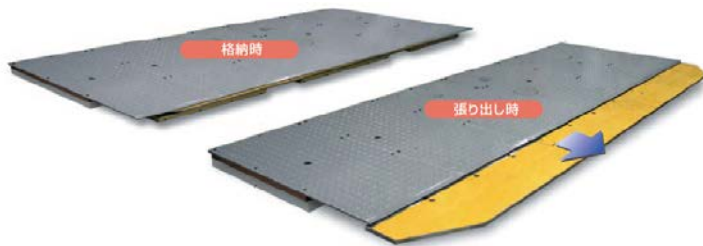
メディアウォールはドア収納部（戸袋）の透明窓にも設置することができます。

非常脱出口は、ドア収納部（戸袋）を横にスライドさせる方式を採用したことにより、狭隘な場所でも容易に脱出口を確保することができます。



【可動ステップ】

可動ステップは、ホームドアの開閉に連動して張り出し/格納し、ホームと車両の隙間が大きい乗降箇所での踏み外しや転落を防止します。



以上